

企業金融と

コーポレート・ガバナンス

—情報と制度からのアプローチ—

花崎正晴 [著]

2008/11 東京大学出版会/5040 円 (税込)

ISBN978-4-13-040240-8



経済学と実践の両者の第一線に立つ著者が、表裏一体の関係にある企業金融とコーポレート・ガバナンスの基礎および応用理論を解説するとともに、その現実性を情報と制度の側面から検証する。「企業とは何か」という問題提起に独自の見解と将来展望を示す。

はしがき

序章 情報と制度からみる企業金融

第1章 コーポレート・ガバナンス論の系譜

第2章 日本の経済発展とメインバンク・システム

第3章 日本の金融危機と銀行のガバナンス問題

第4章 東アジア企業のガバナンス構造とアジア危機

第5章 日本の企業金融とガバナンス構造

第6章 企業金融とコーポレート・ガバナンスの展望

http://www.dbj.jp/ja/topics/dbj_news/2010/html/0000004071.html